

教

育

学 校 教 育	-----	198
生 涯 学 習	-----	201
文 化 振 興	-----	204
市 民 会 館	-----	206
ひこね市文化プラザ	-----	207
高宮地域文化センター	-----	209
みずほ文化センター	-----	210
保 健 体 育	-----	211
人 権 教 育	-----	213
彦根市荒神山自然の家	-----	214
教 育 研 究 所	-----	218
少 年 セ ン タ ー	-----	219
学校給食センター	-----	222
市民体育センター	-----	223
図 書 館	-----	225

学 校 教 育

１．学校教育の充実

未来を拓く、心豊かでたくましい人間の育成をめざし、幼稚園教育・義務教育の一貫性を保ちつつ、すべての子どもたちに確かな学力と豊かな心、健やかな体を育む学校教育の充実に取り組む。総合的な学習の時間や地域に根ざした多様な体験活動により、子どもたちが楽しく安心でき家庭や地域に信頼される特色ある学校・幼稚園づくりに努め、ふるさと彦根に愛着と誇りを持ち持続可能な社会を担う人づくりを推進する。また、児童・生徒の家庭や地域における奉仕活動、福祉活動など豊かな体験活動を支援し、社会参加を促進するなど地域活動の充実に取り組む。

２．市立学校一覧

（１）小学校

(平成29年5月1日)

校 名		児 童 数	職 員 数	学 級 数		校 舎 面 積		教 室 数		体 育 館		創 立 年
				通 常	特 支	計	鉄 筋 コ ン ク リ	鉄 骨 木 造	普 通	特 別	面 積	
城 東 小	人 300	人 28	12	3	m ² 5,716	m ² 5,629	m ² 87	m ² 0	15	18	m ² 1,050	明 1 9
城 西 小	416	30	14	2	3,835	3,786	49	0	16	10	990	明 2 6
城 南 小	792	43	25	5	6,119	5,961	158	0	30	13	1,067	明 8
平 田 小	232	24	9	2	4,224	4,184	40	0	11	16	750	昭 5 4
城 北 小	294	20	11	2	3,098	3,000	98	0	13	8	556	明 2 5
佐和山小	584	33	19	3	5,495	5,404	91	0	22	13	751	明 2 6
旭 森 小	803	45	25	7	7,623	7,591	32	0	32	14	1,215	明 6
城 陽 小	261	26	11	4	4,806	4,806	0	0	15	13	948	昭 4 3
若 葉 小	209	20	8	2	5,433	5,417	16	0	10	14	885	平 8
金 城 小	647	37	20	5	5,359	5,306	53	0	25	13	750	昭 5 0
鳥居本小	117	16	6	3	3,086	3,053	0	33	9	11	562	明 1 9
河 瀬 小	508	34	18	3	4,702	4,529	173	0	21	11	750	明 2 2
亀 山 小	136	15	6	2	3,759	3,699	60	0	8	12	550	明 2 4
高 宮 小	502	37	18	3	5,082	5,006	76	0	21	12	750	明 6
稲枝東小	380	24	12	3	3,879	3,851	28	0	15	11	985	明 2 2
稲枝西小	106	15	6	3	2,996	2,931	65	0	9	9	560	明 4 1
稲枝北小	96	16	6	3	2,950	2,868	82	0	9	8	552	明 2 3
計	6,383	463	226	55	78,162	77,021	1,108	33	281	206	13,671	

（２）中学校

(平成29年5月1日)

校 名	生徒数	職員数	学 級 数		校 舎 面 積	鉄 骨 木 造		教 室 数		体 育 館 面 積	創 立 年	
			通 常	特 支		鉄 筋 コ ン ク リ ー ト	鉄 骨	普 通	特 別			
東 中	753	49	22	3	9,368	9,368	0	0	25	23	2,130	昭22
西 中	325	25	11	2	4,602	4,199	32	371	13	15	1,108	昭22
中 央 中	474	36	15	4	6,374	5,768	606	0	19	17	1,210	昭58
南 中	788	53	24	5	7,628	7,312	316	0	29	17	1,381	昭22
彦 根 中	395	34	12	3	5,871	5,606	265	0	15	20	1,254	昭62
鳥居本中	73	15	3	3	3,001	2,500	501	0	6	13	706	昭22
稲 枝 中	326	25	10	2	5,672	5,340	332	0	12	24	1,853	昭22
計	3,134	237	97	22	42,516	40,093	2,052	371	119	129	9,642	

(教職員数)

(1) 小学校

(平成29年5月1日)

校 名	本務者		養護	県事	栄養	市費支弁 の教員	調理	用務	計
	男	女							
城 東 小	人 6	人 15	人 1	人 1	人	人	人 4	人 1	人 28
城 西 小	7	14	1	1			6	1	30
城 南 小	16	22	1	2	1		0	1	43
平 田 小	6	11	1	1			4	1	24
城 北 小	5	12	1	1			0	1	20
佐和山小	11	18	1	1	1		0	1	33
旭 森 小	12	26	2	2	1	1	0	1	45
城 陽 小	8	11	1	1			4	1	26
若 葉 小	5	9	1	1			3	1	20
金 城 小	10	23	1	1	1		0	1	37
鳥居本小	5	8	1	1			0	1	16
河 瀬 小	12	17	1	1	1	1	0	1	34
亀 山 小	5	6	1	2			0	1	15
高 宮 小	11	15	1	1		1	7	1	37
稲枝東小	8	12	1	1	1		0	1	24
稲枝西小	4	8	1	1			0	1	15
稲枝北小	4	9	1	1			0	1	16
計	135	236	18	20	6	3	28	17	463

(2) 中学校

(平成29年5月1日)

校 名	本務者		養護	県事	栄養	市費支弁 の教員	調理	用務	計
	男	女							
東 中	人 27	人 16	人 2	人 2	人	人 1	人	人 1	人 49
西 中	14	8	1	1		0		1	25
中 央 中	17	15	1	1		1		1	36
南 中	27	20	2	2		1		1	53
彦 根 中	17	11	1	2	1	1		1	34
鳥居本中	7	5	1	1		0		1	15
稲 枝 中	12	9	1	1		1		1	25
計	121	84	9	10	1	5	0	7	237

3. 児童・生徒数

(平成29年5月1日)

種別 \ 区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
	人	人	人	人	人	人	人
小学校	1,106	1,029	1,079	1,063	1,067	1,039	6,383
中学校	998	1,061	1,075				3,134

4. 就学援助費の給付

(平成28年度)

	区 分	1人当たり給付額(円)	人員(人)	給 付 額(円)
学用品通学用品費	小学校	14,035	801	11,242,281
および校外活動費	中学校	24,110	547	13,188,597
学校給食費	小学校	42,644	803	34,243,750
	中学校	44,309	535	23,705,551
修学旅行費	小学校	16,894	147	2,483,518
	中学校	56,674	181	10,258,087
医療費	小学校	4,662	107	498,895
	中学校	7,001	24	168,030
新入学児童生徒	小学校	20,470	107	2,190,290
学用品費等	中学校	23,550	160	3,768,000
自転車・ヘルメット購入費	中学校	11,363	66	750,000
高等学校入学支度金	28年度卒業	20,000	188	3,760,000

生涯学習

1. 平成29年度の目標

国際化、情報化、少子高齢化、人口減少等めまぐるしく変化する社会状況のもとで、市民の学習ニーズは高度化、多様化し一層専門性が求められるようになってきている。

こうした中で、公民館をはじめ社会教育施設等において、市民ニーズに応じた各種講座の開催、各世代に対応した体系的な学習機会の拡充やインターネット等による情報の収集・提供などを行うことにより、多くの人が気軽に参加し、生涯学習を通じて自己実現を図るとともに、学んだことの成果をまちづくりに生かして、誰もが夢や生きがいを持って、社会参画できる環境づくりに努め、市民が主体的な役割を担う持続可能なまちづくりを積極的に進める。

また、青少年がそれぞれの発達段階に応じて、心豊かでたくましく自らの個性を生かし、社会との連帯感にあふれる人間として成長してくれることを願い、関係団体等の協力・連携のもと、青少年が自然体験・社会体験・生活体験をする機会を設け、自ら気づき、考え、行動し、判断力・連帯感・協調性等を養い主体的に活動できる青少年の健全育成に努める。

○ 生涯学習の推進

生涯学習を推進するため、各地区公民館において市民ニーズに応じた各種講座を開設する。また、地域と学校が連携・協働して地域全体で子どもたちの成長を支える「地域学校協働本部事業」や「地域未来塾」、地域に根ざした科学等の教育環境を創出するため、「彦根市サイエンスプロジェクト」を推進する。さらに、生涯学習人材バンクの充実など生涯学習にかかる情報や学習機会の提供などに努める。

○ 社会教育の推進

社会教育を推進するため、各地区公民館を拠点として現代的課題に応じた講座の開催や、事業の展開を図るとともに、これからの時代に求められる社会教育活動の研究基盤整備に努める。また、地域住民の様々な学習活動を支援し、社会参画を促進するなど社会教育活動を推進する。さらに、地域に根ざした社会教育関係団体や自主的な学習サークル・グループなどの育成に努める。

○ 人権教育の推進

豊かで民主的な地域社会の形成をめざすため、生涯を通じての家庭や地域の生活課題と結びつく人権学習の重要性を認識し、自主的・自発的な学習活動を中心に各種の社会活動を通じて、部落差別をはじめとするあらゆる人権問題の理解と認識を深め、確かな人権意識の高揚を図っていく。

○ 放課後児童クラブの運営

保護者等の就労その他の事情により、昼間保護者のいない家庭の小学校に就学している児童に対して、遊びと生活の場を提供し、心身の健全な育成を図る。

【実施期間】 4/1～3/31（日、祝日、年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)、夏季（8月13日～8月15日まで）は除く。）

【実施時間】 午後1時～午後6時30分（ただし、土曜日、学年末・学年始休業時、夏季休業時、冬季休業時は、午前8時～午後6時30分）

【指導員】 各放課後児童クラブについて、児童数25人までは指導員2人、児童数26人～40人は3人、児童数41人～55人は4人、児童数56人～70人は5人、児童数71人以上は6人を配置（障害児加配あり）

【開設場所】 城東・城西・平田・佐和山・城陽・若葉・鳥居本・亀山・稲枝西・稲枝北の各小学校区では、学校内の余裕教室を借用
城北・河瀬・高宮小学校区では専用棟を利用
城南・旭森・金城・稲枝東の各小学校区では学校内の余裕教室と専用棟を併用（城陽・鳥居本・亀山・稲枝西は公益社団法人に委託、城東・城西・平田・城北・佐和山・旭森・金城・稲枝東・稲枝北はNPO法人に委託）

2. 平成28年度の実績（主なもの）

○ 生涯学習の基盤整備を図り、学習活動の支援に努めた。

- ① 学習情報の提供
- ② 生涯学習の啓発
- ③ 彦根市サイエンスプロジェクトの推進
- ④ 学校支援地域本部事業の推進
- ⑤ コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の推進
- ⑥ ひこね生涯カレッジの開設

○ 社会教育の充実を図り、指導者の養成に努めた。

- ① 社会教育委員の会議の開催
- ② 社会教育指導体制の整備（社会教育指導員の設置）
- ③ 公民館活動の充実
- ④ 各種社会教育関係団体の育成と活動支援
- ⑤ 彦根ユネスコ協会活動への支援

○ 青少年の健全育成に努めた。

- ① 地域子ども教室の開設
- ② 新成人のつどいの開催
- ③ 中学生からの発信 H J S 114（Hikoneの中学生はいいよ）の開催
- ④ 青少年団体の育成と青少年活動の促進
- ⑤ 少年リーダー・青年リーダーの養成

○ 人権教育を積極的に推進し、人権を尊重する意識の高揚を図った。

- ① 社会教育関係団体の人権教育の推進
- ② 地区別人権学習会の開催

○ 地区公民館の整備および各種事業を推進した。

- ① 地区公民館の施設修繕等の実施
- ② 自主講座（福寿大学、さざなみ学級等）の推進
- ③ 地域社会教育関係団体自主活動の促進

○ 放課後の子どもの居場所づくりに努めた。

- ① 放課後児童クラブの運営
- ② 放課後子ども総合プラン運営委員会の開催

彦根市公民館一覧表

(平成29年4月1日現在)

公民館名	所在地	構造階層	延床面積	建設年月	創設年月	室数
稲枝地区公民館	本庄町60	鉄骨造2階	669.49	S56. 3	S56. 4	7
西地区公民館	本町一丁目9-1	〃	500.55	S56. 3	S56. 4	5
東地区公民館	大東町1-26	〃	505.74	S57. 3	S57. 5	6
旭森地区公民館	正法寺町642-1	〃	989.52	S58.12	S59. 1	9
河瀬地区公民館	森堂町131	〃	492.4	S59. 6	S59. 6	5
中地区公民館	大藪町2610	鉄骨造平屋	527.47	S63. 4	S63. 4	6
鳥居本地区公民館	鳥居本町1491-6	鉄骨造2階	748.46	H 6. 4	H 6. 4	7
南地区公民館	甘呂町1321-1	鉄骨造平屋	776.18	H 9. 4	H 9. 4	7

放課後児童クラブ利用児童数

(平成29年4月現在)

学校名	城東	城西	城南	平田	城北	佐和山	旭森	城陽	若葉	金城
利用人数	人 86	人 76	人 166	人 48	人 71	人 120	人 153	人 64	人 38	人 102

学校名	鳥居本	河瀬	亀山	高宮	稲枝東	稲枝西	稲枝北	合計
利用人数	人 20	人 147	人 34	人 107	人 72	人 32	人 19	人 1,355

文 化 振 興

1. 平成29年度の目標

本市の豊かな伝統文化の継承と発展や、市民の主体的な文化芸術活動の支援に努めるとともに、多面的な交流を促進する文化事業の充実や多様な文化芸術活動の一層の振興を図る。また、文化振興の拠点施設として、ひこね市文化プラザ等の文化施設の充実を図る。

2. 平成28年度の実績（主なもの）

○ 市民の文化芸術活動の促進

① 第66回 文化祭（春・秋）の開催（行事数 春41件・秋62件 計103件）

② 第52回 市民文芸作品（単位：点）

部 門	応募作品数	特 選	入 選	佳 作
俳 句	326	3	12	44
短 歌	195	3	6	25
川 柳	185	3	6	24
冠 句	214	3	6	30
詩	18	2	5	3
随筆・評論	20	3	4	5
小 説	4	1	1	1
計	962	18	40	132

③ 第65回 彦根市美術展覧会

会 期：平成28年9月11日（日）～9月18日（日）＜7日間＞

会 場：ひこね市文化プラザ メッセホール棟、第1リハーサル室、第2リハーサル室

（単位：点）

部 門	一般応募数	市展賞	特 選	佳 作	入 選	無鑑査奨励賞
日 本 画	39	1	3	2	33	1
洋 画	72	1	7	3	61	1
彫 刻	10	1	1	1	7	1
美術工芸	29	1	3	3	22	1
書	47	1	4	4	38	1
写 真	147	1	8	3	86	1
計	344	6	26	16	247	6

※次世代芸術奨励賞（佳作以上に入賞された29歳以下の方）2名

④ 彦根市美術展覧会 第6回 中学生・高校生特別展「～ガンバルひこねの生徒たち～」

会 期：平成28年12月2日（金）～12月4日（日）＜3日間＞

会 場：ひこね市文化プラザ メッセホール、第1研修室、第2研修室、第3研修室、視聴覚室、展示ロビー、サロン

出品数：215点（市内中学校8校、高等学校5校、特別支援学校2校）

⑤ 市民会館舞台練習場の提供（使用登録団体：14団体）

⑥ 第9回 直弼杯囲碁・将棋大会

(単位：人)

部 門	期 日	会 場	一 般	小・中学生	計
将 棋	10月30日(日)	彦根商工会議所	61	56	117
囲 碁	1月15日(日)	彦根商工会議所	82	12	94
計	—	—	143	68	211

⑦ ひこにゃん子ども文化芸術大賞

(単位：人)

	小学生	中学生	計
ひこにゃん子ども文化芸術大賞	67	57	124
ひこにゃん子ども文化芸術賞	73	74	147
計	140	131	271

⑧ 第7回 ひこね子ども文芸作品

(単位：点)

部 門	応募作品数		特 選	準特選	佳 作	入 選
俳 句	小学生	2,798	9	24	46	69
	中学生	1,594	4	13	23	33
川 柳	小学生	1,512	5	13	28	41
	中学生	209	1	2	4	6
短 歌	小学生	614	4	6	13	18
	中学生	850	3	8	16	24
詩	小学生	266	3	3	7	9
	中学生	44	1	1	1	1
計	小学生	5,190	21	46	94	137
	中学生	2,697	9	24	44	64

⑨ 夏休み文芸ワークショップ(会場：ひこね市文化プラザ)

(単位：人)

部 門	期 日	会 場	一 般	小・中学生	計
川 柳	7月23日(土)	ひこね市文化プラザ 第2研修室	15	16	31
短 歌	7月30日(土)	ひこね市文化プラザ 第2研修室	15	21	36
詩	8月6日(土)	ひこね市文化プラザ 第2研修室	12	18	30
俳 句	8月20日(土)	ひこね市文化プラザ 第2研修室	13	17	30
計	—	—	55	72	127

市 民 会 館

1. 施設の概要

設 置 場 所	彦根市尾末町 1 番 38 号
起 工	昭和 38 年 3 月 30 日
竣 工	昭和 39 年 6 月 30 日
敷 地 面 積	6,064 m ²
建 物 面 積	3,329 m ²
建設延面積	6,616 m ²
建 物 構 造	鉄筋コンクリート造 地下 1 階 地上 2 階 一部 3 階
総 工 費	290,000 千円

《会議室》

第 1 会 議 室	収容人員 50 人 (77 m ²)
第 2 会 議 室	収容人員 50 人 (77 m ²)
第 3 会 議 室	収容人員 50 人 (77 m ²)
料 理 教 室	収容人員 30 人 (70 m ² 、5 キッチンセット)
ギャラリーA	130 m ² 壁面長：固定壁 17.5m・パネル（可動式・標準仕様時）32.4m
ギャラリーB	84 m ² 壁面長：固定壁 25.0m・パネル（可動式・標準仕様時）7.2m
舞 台 練 習 場	間口 18m・奥行 11m

2. 利用状況（平成 28 年度）

区 分	利用日数	利用件数	利用者数
第 1・2・3 会議室	322 日	860 件	15,218 人
料 理 教 室	15 日	15 件	423 人
ギャラリー A・B	135 日	176 件	8,123 人
舞 台 練 習 場	305 日	625 件	10,336 人
合 計	777 日	1,676 件	34,100 人

ひこね市文化プラザ

1. 施設の概要

設置場所	彦根市野瀬町 187 番地 4		
起工	平成 7 年 7 月 3 日		
竣工	平成 8 年 11 月 29 日		
敷地面積	42,538.85 m ²		
建物面積	8,047.41 m ²		
延床面積	14,398.22 m ²		
	グランドホール棟	9,520.09 m ²	
	エコーホール棟	2,029.25 m ²	
	メッセホール棟	2,848.88 m ²	
建物構造	グランドホール棟	鉄筋コンクリート造ほか	地下 1 階、地上 4 階建
	エコーホール棟	鉄筋コンクリート造ほか	地上 3 階建
	メッセホール棟	鉄骨鉄筋コンクリート造ほか	地上 5 階
駐車場	約 800 台		
駐輪場	約 200 台		
総事業費	7,500,000 千円（用地費含む）		
管理運営	指定管理者 株式会社ケイミックス（平成 26～30 年度）		
《グランドホール》			
客席	1,480 席（椅子固定席 1,470 席、車椅子席 10 席、別に親子室 1 室）		
舞台設備	舞台	間口 18.0m（音響反射板使用時 24.5m）	
		高さ 9.0m（音響反射板使用時 14.0m）	
		奥行 17.2m	
	美術バトン（電動 3 本、手動 15 本）走行式音響反射板、同時通訳ブース 2 室、緞帳 1 基、スクリーン 1 基、ピアノ 2 台（スタインウェイ D-274、ヤマハ CF）、中迫り 1 基、オーケストラピット迫り 1 基、照明設備総容量 500KVA		
映写設備	プロジェクター 1 基、16mm 映写機 1 基、スライド映写機 1 基		
残響時間	1.6 秒（空席）、音響反射板使用時 2.5 秒（空席）		
《エコーホール》			
客席	最大 346 席（椅子固定席 197 席、移動席 149 席、別に親子室 1 室）		
舞台設備	舞台	可動舞台 間口 13.7m 高さ 10.7m 奥行 7.0m	
	美術バトン（電動 2 本）、同時通訳ブース 2 室、スクリーン 1 基、ピアノ 2 台（スタインウェイ D-274、ベーゼンドルファーモデル 275）、デジタルピアノ 1 台（カワイ HA-8）、照明設備総容量 100KVA		
映写設備	プロジェクター 1 基、16mm 映写機 1 基、スライド映写機 1 基		
	（各メッセホール兼用）		
残響時間「可変」	ライブ形式 1.7 秒（空席）、デット形式 1.4 秒（空席）		

《メッセホール》

客 席	最大 270 席（全席移動席、面積 257.3 m ² ）
舞 台 設 備	舞台 仮設式舞台 間口 9.6m 高さ 5.6m 奥行 2.4m～3.8m 多目的バトン（電動 6 本）、照明設備総容量 75KVA、ピアノ（ヤマハ UX300）1 台
展 示 設 備	移動式展示パネル

《研修室等》

第 1 研修室	収容人員 22 名
第 2 研修室	収容人員 54 名（半面使用時 22 名）
第 3 研修室	収容人員 54 名（半面使用時 22 名）
和室研修室	8 畳×2 間
特別会議室	収容人員 16 名
視 聴 覚 室	収容人員 42 名 設備 プロジェクター1 基、16mm 映写機 1 基、スライド映写機 1 基

《リハーサル室》

第 1 リハーサル室	221.2 m ² 設備 壁面鏡、バレエ用手すり、ピアノ（ヤマハ C6）1 台
第 2 リハーサル室	70.0 m ²

《楽 屋》

グランドホール専用	第 1 楽屋、第 2 楽屋、第 3 楽屋、第 4 楽屋、第 5 楽屋
グランドホール、エコーホール共用	第 6 楽屋、第 7 楽屋
エコーホール専用	第 8 楽屋、第 9 楽屋、第 10 楽屋

《展示ロビー》 約 50 m²

《その他施設》 託児室、医務室、団体活動室（2 室）ほか

2. 利用状況（平成 28 年度）

区 分	利用日数	利用件数	利用者数
グランドホール	202 日	133 件	134,440 人
エコーホール	234 日	196 件	29,544 人
メッセホール	186 日	115 件	20,889 人
楽屋(第 1～10 楽屋)	1,037 日	752 件	10,587 人
第 1 リハーサル室	163 日	131 件	11,062 人
第 2 リハーサル室	257 日	321 件	8,398 人
特 別 会 議 室	109 日	83 件	997 人
視 聴 覚 室	133 日	110 件	5,179 人
和 室 研 修 室	165 日	157 件	2,770 人
第 1・2・3 研修室	679 日	642 件	25,238 人
展 示 ロ ビ ー	66 日	19 件	4,457 人
合 計	3,231 日	2,659 件	253,561 人

高宮地域文化センター

1. 施設の概要

設 置 場 所	彦根市高宮町 2311 番地
起 工	昭和 63 年 10 月
開 館	平成元年 4 月 1 日
敷 地 面 積	2,864.40 m ²
構 造	鉄骨造 2 階建
延 床 面 積	1,033.96 m ²
	当初 988.42 m ²
	増築（和室 2） 45.54 m ²
駐 車 場	22 台
工 事 費	209,300,000 円
利 用 施 設	ホール、会議室、和室、調理実習室、練習室、図書室

《ホール》

客 席	収容人員	300 人	215.0 m ² (17.2m×12.5m)
舞 台	62.5 m ²	間口：12.5m	奥行：5.0m

《会議室》

第 1 会議室（1 階ロビー）

第 2 会議室	収容人員	15 人 (35.0 m ²)	7.0m×5.0m)
第 3 会議室	収容人員	20 人 (31.5 m ²)	4.5m×7.0m)

《和室》

和室 1	収容人員	20 人 (22.5 畳)
和室 2	収容人員	20 人 (21.5 畳)

《調理実習室》

調理台 6 台

《練習室》

収容人員 50 人 (74.9 m²) 7.0m×10.7m)

《図書室》

収容人員 10 人 (22.5 m²) 4.5m×5.0m)

2. 利用状況（平成 28 年度）

区 分	利用件数	利用者数
ホ ー ル	196 件	9,203 人
第 1・2・3 会議室	444 件	3,575 人
和 室 1・2	142 件	1,292 人
調 理 実 習 室	14 件	238 人
練 習 室	147 件	1,557 人
図 書 室	118 件	632 人
合 計	1,061 件	16,497 人

みずほ文化センター

1. 施設の概要

設 置 場 所	彦根市田原町 11 番地
起 工	平成 10 年 2 月 24 日
開 館	平成 11 年 4 月 1 日
敷 地 面 積	3,127 m ²
建 築 面 積	1,300.07 m ²
延 床 面 積	1,511.33 m ²
	本 棟 1,494.33 m ²
	自転車置場 17.00 m ²
規 模 ・ 構 造	鉄筋鉄骨コンクリート造地上 2 階
駐 車 場	約 245 台
駐 輪 場	約 20 台
利 用 施 設	多目的ホール、練習室、楽屋、展示コーナー、その他
《多目的ホール》	
客 席	403 席（固定席 53 席、電動移動席 240 席、移動席 108 席、身障者席 2 席）
舞 台 設 備	間口：10m 高さ：6m 奥行：7m 舞台高：60cm 緞帳 1 基、スクリーン 1 基、美術バトン 3 本 ピアノ（セミコンサート）1 台、簡易音響反射板一式
映 写 設 備	プロジェクター 1 基、OHP 1 基、OHC 1 基、スライド映写機 1 基、VTR
《練習室》	
施 設 規 模	49 畳（練習室(1)：17.5 畳舞台付 練習室(2)：17.5 畳 練習室(3)：14 畳）
設 備	姿見 2 台、長机 22 脚、VTR 1 台、ホワイトボード大・小各 1 台
小 舞 台 設 備	間口：6.6m 高さ：2.2m 奥行：1.9m 舞台高 20cm
《楽屋》	多目的ホール使用のとき優先、29 m ² 、化粧台付き
《展示コーナー》	約 44 m ²
《その他施設》	授乳室

2. 利用状況（平成 28 年度）

区 分	利用件数	利用者数
ホ ー ル	78 件	13,116 人
楽 屋	54 件	258 人
練 習 室 1	155 件	1,704 人
練 習 室 2	149 件	1,433 人
練 習 室 3	166 件	673 人
展 示 コ ー ナ ー	3 件	144 人
合 計	605 件	17,328 人

保 健 体 育

1. 学校保健体育・学校安全

(1) 学校体育

2024 年開催予定の第 79 回国民体育大会に向け、本市から多くの選手が出場できるよう、研究会や講習会を開催し教育課程の研究を深めて教科体育指導の充実を図る一方、学習指導要領総則に示されている教育活動全体を通じて体力向上に関する指導を実施したり、全市的な大会を開催したりするなどして、生涯にわたって運動に親しむための資質や能力を育てるとともに健康の保持増進と体力の向上に努めている。特に、中学校においては運動部活動を奨励し、外部指導者を活用するなどして活動を活発化し、体力の向上や健康の増進、好ましい人間関係を育てよう努めている。

(2) 学校保健

定期健康診断の充実を図り、児童・生徒の健康状態を把握し、学校・家庭・医療との連携から事後措置を行っている。

特に、心臓検診、結核検診、生活習慣病予防対策事業および歯・口の健康づくり推進事業においては、専門医からの指導・助言をいただきながら児童・生徒の健康増進に努めている。

心の健康やアレルギー対応等にも力を入れ、心身ともに健やかな児童・生徒の育成をめざして取り組んでいる。

(3) 学校安全

子どもたちへの不審者による事件や交通事故等があとを絶たない状況を踏まえ、子どもたちが安全に安心して暮らせるよう、各校、関係機関、地域の関係団体と連携し、子どもを見守る活動を進めている。

また、学校では安全管理のため、防犯を含む生活安全、交通安全、災害安全について取組を進める必要があり、指導者の危機意識および児童・生徒の安全意識の高揚を図るため、実践的安全教育を進めている。

児童・生徒の体格（全国平均と彦根市平均の比較）

*平成 28 年度より学校保健安全法施行規則の一部改定により座高の検査が項目から削除されました。

(平成 28 年度)

年齢	区分	項目 性別	身長(cm)		体重(kg)	
			男	女	男	女
6 歳	全	国	116.5	115.6	21.4	20.9
	彦	根 市	116.7	115.4	21.2	20.7
8 歳	全	国	128.1	127.2	27.2	26.4
	彦	根 市	128.5	127.4	26.8	26.2
10 歳	全	国	138.8	140.2	34.0	34.0
	彦	根 市	139.1	140.6	33.5	33.6
12 歳	全	国	153.7	151.9	44.0	43.7
	彦	根 市	152.5	152.1	42.4	43.3
14 歳	全	国	165.2	156.5	53.9	50.0
	彦	根 市	165.5	156.9	54.0	49.7

2. 生涯スポーツ

生活水準の向上や余暇時間の増大、仕事中心から生活重視へと価値観が変化するなど社会環境の変化により、人々のスポーツ活動に対する欲求、関心は高まりつつあり、そのニーズも多様化してきている。そのために、市民のだれもが、いつでも・どこでも気軽にスポーツに親しみ、健康で明るく豊かな生活が送れるようスポーツ・レクリエーションの振興に努めている。

(1) 彦根市スポーツ推進計画

計画期間：平成 29 年度～平成 36 年度

将来像：つながる 広がる スポーツで彦根はもっと元気になる
～笑顔あふれるひとづくり、まちづくり～

基本方針：1 子どもの運動・スポーツの推進

2 ライフステージ、ライフスタイルに応じたスポーツ活動の推進

3 地域が主体となった市民スポーツの推進

4 身近なスポーツ環境の充実

5 スポーツを活かしたまちづくりの推進

(2) 体力づくり諸事業の実施

① ニュースポーツの普及を兼ねた学区スポーツ大会（参加者 989 人）

② 元気フェスタ 2016（参加者 3,677 人）

③ 第 30 回彦根シティマラソン（参加者 3,774 人）

(3) スポーツの普及

① スポーツ推進委員（39 人）の資質向上と活動の充実

（ふれあいグラウンド・ゴルフ交流会、彦根市ファミバド交流会、スーパーカラム大会開催等）

② 学校体育施設の開放（小学校 17 校、中学校 7 校の運動場・体育館）

③ 稲枝地区体育館 利用件数 537 回、利用者 8,315 人

④ 武道場 利用件数 590 回、利用者 10,746 人

⑤ 弓道場 利用件数 734 回、利用者 10,018 人

⑥ 市立学校運動場照明設備 利用件数 145 回、利用者 5,870 人

(4) 新市民体育センター整備事業

① 新市民体育センター整備基本計画および金亀公園再整備基本計画検討委員会の開催

開催回数：6 回

成果：彦根市新市民体育センター整備基本計画素案の提言を受け、平成 28 年 9 月に彦根市新市民体育センター整備基本計画を策定

②（仮称）彦根市新市民体育センター新築基本設計および実施設計委託業務候補者選定公募型プロポーザル審査会の開催

成果：審査において選定された株式会社石本建築事務所大阪支所と（仮称）彦根市新市民体育センター建設工事設計委託業務について、平成 29 年 2 月 15 日付けで契約を締結

人 権 教 育

人権教育は、人権尊重の涵養を目的とする教育活動を意味し、国民がその発達段階に応じ、人権尊重の理念に対する理解を深め、これを体得できるようにすることをねらいとする。そして「人権が尊重されるまち彦根をつくる条例」を踏まえながら、部落差別をはじめあらゆる差別をなくし、市民一人ひとりの人権意識の高揚を図るとともに、人権擁護に努め、人権を尊び愛情あふれるまちづくりの実現をより一層推進する。

1. 人権教育推進体制の整備

- ア 人権教育推進委員会の設置
- イ 人権教育指導員の配置

2. 人権教育の総合推進

- ア 彦根市人権教育研究大会の開催
- イ 人権教育指導者育成講座の開講
- ウ 人権教育指導資料の作成と有効活用
- エ 人権問題通信講座の開設
- オ 『差別をなくし人権を尊ぶ彦根市青年集会』、『差別をなくし人権を尊ぶあなたと私のつどい』の開催
- カ 学校（園）における人権教育に関わる各種研究、研修会の開催
- キ 社会教育関係団体等指導者人権教育研修会の開催
- ク 人権に関わる各種研究大会や講座への参加

3. 広野教育集会所の取組

- ア 小・中学生のための学習会、講座、人権学習会の開催
- イ 青年・成人・高齢者のための人権学習会・教養講座の開設
- ウ 社会教育関係団体の育成
- エ 教育、進路相談の充実
- オ 高校生等交流集会の開催
- カ 子育て相談、講演会の開催
- キ 自尊感情・学びの礎育成プロジェクト事業の実施
- ク 児童・生徒の不登校、長欠、中退等への対応
- ケ 現地研修会の受入れ

彦根市荒神山自然の家

1 施設の概要

設置場所	彦根市日夏町4794-1	
起 工	昭和50年1月29日	
竣 工	昭和50年12月25日	
敷地面積	19,329㎡	
建物面積	1,887.66㎡	
延床面積	2,866.97㎡	
宿泊定員	166名（医務室を除く）	
館内設備	宿泊室	14室
	医務室	1室
	浴室	2室
	集会室	1室
	学習室	1室
	食堂	1室
館外設備	創作活動棟（クラフト棟）	
	研修棟	
	指導棟	
	艇庫	

2 月別利用状況

開所日 314日(休所日 51日)

	小学校			中学校			少年団体等		
	団体数	実人数	延べ 人数	団体数	実人数	延べ 人数	団体数	実人数	延べ 人数
4 月	0	0	0	8	725	1,020	2	65	130
5 月	14	932	1,774	2	183	366	6	126	252
6 月	16	1,506	2,878	1	57	57	6	237	310
7 月	5	138	263	5	60	128	12	466	912
8 月	0	0	0	2	63	126	21	1,034	2,174
9 月	2	57	127	3	342	684	4	100	138
10 月	13	1,091	1,881	2	152	184	8	378	605
11 月	7	566	1,154	4	22	22	5	226	427
12 月	0	0	0	0	0	0	7	206	390
1 月	0	0	0	0	0	0	1	28	56
2 月	1	48	48	0	0	0	1	16	16
3 月	0	0	0	3	72	111	10	556	1,179
計	58	4,338	8,125	30	1,676	2,698	83	3,438	6,589

	主催事業			その他			合計		
	団体数	実人数	延べ 人数	団体数	実人数	延べ 人数	団体数	実人数	延べ 人数
4 月	1	20	20	9	199	449	20	1,009	1,619
5 月	3	42	42	5	248	296	30	1,531	2,730
6 月	3	19	19	2	41	57	28	1,860	3,321
7 月	3	45	45	8	310	400	33	1,019	1,748
8 月	3	50	90	9	205	287	35	1,352	2,677
9 月	3	60	90	8	182	238	20	741	1,277
10 月	1	13	13	4	228	277	28	1,862	2,960
11 月	6	135	135	4	99	164	26	1,048	1,902
12 月	2	28	28	4	69	69	13	303	487
1 月	1	10	10	1	10	20	3	48	86
2 月	4	40	40	2	73	143	8	177	247
3 月	1	19	19	7	69	99	21	716	1,408
計	31	481	551	63	1,733	2,499	265	11,666	20,462

3 活動項目利用数

	小学校		中学校		少年団体		主催事業		その他	
	団体	人数	団体	人数	団体	人数	団体	人数	団体	人数
ウォークラリー	43	3,324	7	1,107	14	577	6	240	13	440
リバーポート	30	2,157	4	417	1	38	1	40	3	99
PA活動	7	592	12	1,021	5	214	2	20	15	759
マウンテン ゴルフ	0	0	0	0	3	143	1	31	0	0
クラフト	24	2,105	0	0	17	851	6	119	5	191
キャンプ活動	0	0	0	0	4	67	1	30	1	48
キャンプファイヤー	7	542	1	112	10	362	1	30	3	65
キャントル の集い	16	1,188	1	102	1	38	0	0	0	0
ナイトハイク	7	404	1	145	7	196	1	40	0	0
野外炊事	14	1,065	11	1,225	31	1,570	14	301	10	291
研修(屋内)	20	1,599	20	1,335	47	3,927	9	145	22	1,262
研修(屋外)	9	1,063	12	429	18	1,658	12	213	5	231
独自活動	53	4,575	30	2,143	79	3,904	30	541	58	1,853

4 団体利用実績

	小学校		中学校		少年団体		主催事業		その他	
	団体	利用者数	団体	利用者数	団体	利用者数	団体	利用者数	団体	利用者数
日帰り	10	693	14	688	18	837	29	411	41	1,176
1泊2日	46	3,503	15	954	55	2,070	2	70	19	479
2泊3日以上	2	142	1	34	10	531	0	0	3	78
合計	58	4,338	30	1,676	83	3,438	31	481	63	1,733

5 収入内訳

(単位:円)

	食事代	薪代 クラフト代	リネン費	宿泊料	施設 使用料	参加者 負担金
4月	1,313,880	57,850	85,600	680,350	10,740	0
5月	2,137,300	42,900	234,400	1,028,960	16,435	0
6月	2,656,500	182,850	276,200	1,159,510	18,010	0
7月	1,288,794	35,300	110,800	696,740	18,900	18,000
8月	2,159,095	34,350	199,600	1,508,140	43,110	94,500
9月	832,115	34,900	97,400	539,510	6,970	74,000
10月	2,004,530	75,200	188,800	949,900	25,375	0
11月	1,302,340	74,800	140,000	971,810	5,760	21,000
12月	272,160	2,000	34,600	193,320	4,090	13,000
1月	28,700	0	5,400	29,580	0	0
2月	123,230	2,800	12,800	101,060	7,780	0
3月	1,039,620	9,400	97,200	577,350	7,570	95,000
合計	15,158,264	552,350	1,482,800	8,436,230	164,740	315,500

教育研究所

平成29年度の目標

- ◎ 本市教育の現状や目標に基づく教育課題について調査研究を行い、その成果を各校園に提供する。
- ◎ 教育相談活動を推進し、幼児・児童・生徒の適応力の向上に努める。
- ◎ 教職員の指導力向上のための研修の場として運営の充実に努める。
- ◎ 教育実践研究の奨励と向上を図り、研修意欲と資質の高揚に努める。

平成29年度の事業計画

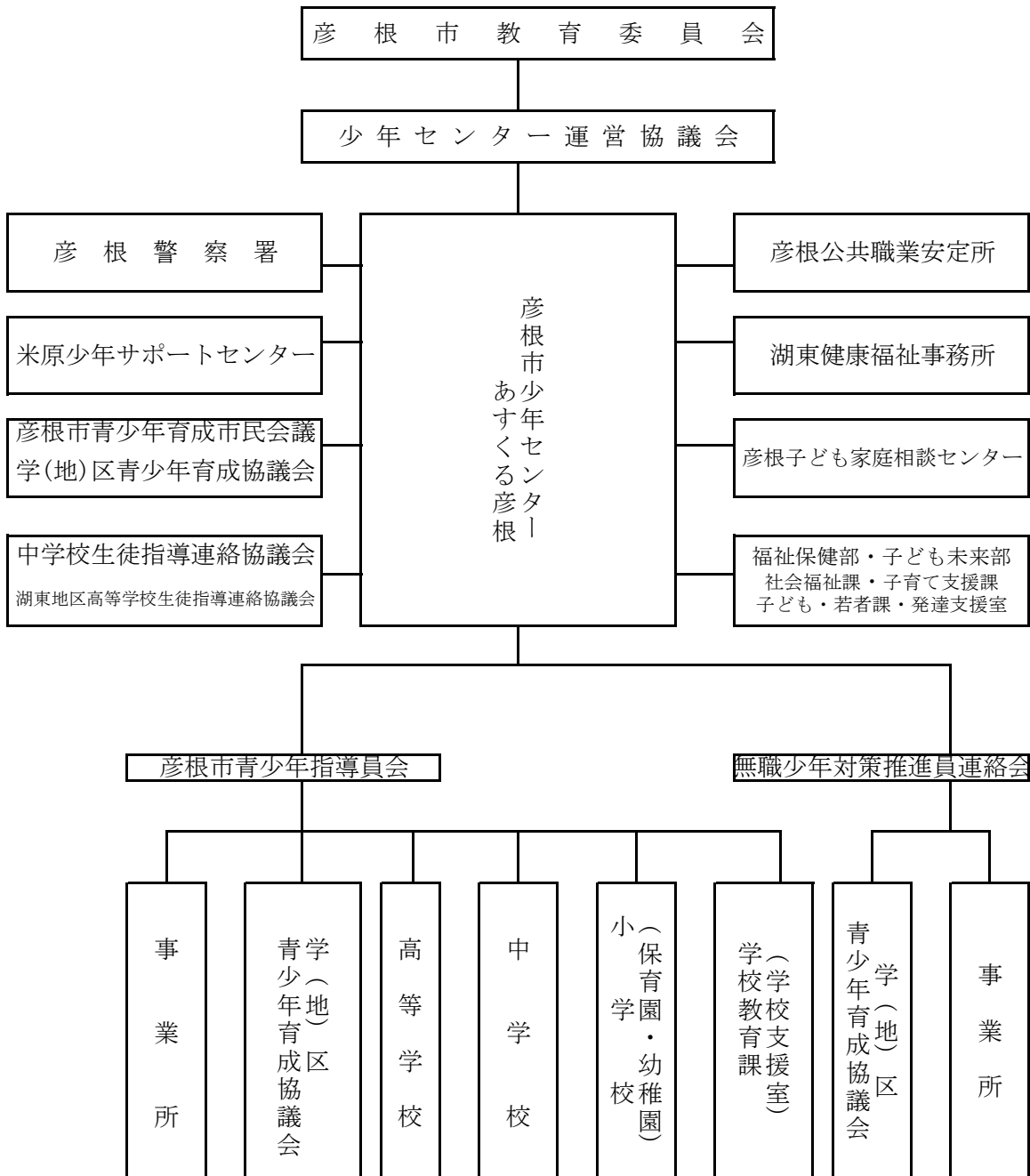
- ☐ 今日的な教育課題の先導的・実践的調査研究
 - 学級経営に関する調査研究 ―子どもたちにとって安心して信頼し合える学級経営を目指して―（2年次）
 - 体力向上に関する調査研究 ―子どもたちの体力向上に向けた効果的な指導の在り方を求めて―（3年次）
 - 英語活動に関する調査研究 ―小学校外国語活動から中学校英語科への円滑なつながりを目指して―（3年次）
- ☐ 調査研究の発表
 - 調査研究発表会・教育講演会
 - 研究紀要の刊行
- ☐ 教育相談活動の推進
 - ともづなカウンセリング事業
 - ・訪問教育相談員による相談援助（市内各幼稚園・認定こども園、小中学校）
 - ・スーパーバイザーによる相談援助（個人面談、親の会）
 - ・中学校区教育相談研修会（年6回）
 - ・幼稚園・認定こども園教育相談研修会（年1回）
 - 悩みの相談事業
 - ・「子どもと親の悩みの相談電話」（月・水 14:00～17:00）
 - ・「子育て相談電話」（月～金 10:00～12:00、13:00～16:00）
- ☐ 適応指導教室「オアシス」の運営
 - 学校復帰や社会的自立への活力を高めるための様々な体験活動や個に応じた活動
 - ・月～金曜日に開室（対象は小学校4年生以上の児童と中学校生徒）
 - ・「オアシス」親の会
 - ・「オアシス」教師の会
- ☐ 青年教員の指導力向上のための研修
 - 青年教員研修 1部研修（1年次） 8回
（教育課題研修・人権教育研修・学童保育教室／放課後児童クラブ実習・班別授業研修 等）
 - 青年教員研修 2部研修（2年次） 6回
（人権教育研修・教育実践研修・班別授業研修 等）
- ☐ 教職員の指導力向上のための研修
 - 学校カウンセリング基礎講座（5回）
 - 学校カウンセリング実践講座（5回）
 - ステップアップ研修講座「クラスを育てる算数授業」「特別支援教育」
 - 教職員授業実践力向上講座「人権教育に関する講座」（1回）
 - 学力向上にかかる学校視察研修（6月：石川県白山市（小学校）、10月：石川県小松市（中学校））
- ☐ 教育実践研究の奨励
 - 教職員の個人・共同研究の奨励
 - 研究論文集録の刊行
- ☐ 「研究所だより」の発行（年4回）

少年センター

1. 目的

- 「青少年は地域の子どもは地域で守り育てる」ことを目指し、青少年指導員を中心として、青少年の非行防止と健全育成に努める。
- 無職少年対策の取組とともに、「あすくる彦根」による非行等の立ち直り支援を行う。また、中学校・高等学校訪問を通じて、非行等の未然防止に取組み、個別の相談活動や学習支援を行う。
- 青少年の健全育成にかかる関係機関との連携と啓発に努め、青少年指導員や「あすくる彦根」支援サポーター等の研修の充実を図り、資質の向上に努める。

2. 機構



3. 重点事業

事業名	事業内容
1. 青少年の非行防止と健全育成	1. 街頭補導活動（問題行動の早期発見と未然防止） ①合同街頭補導（青少年指導員会との連携、日常的に実施） ②特別街頭補導（高等学校、彦根署、近隣センターとの連携、年間数十回実施）、（青少年指導員会補導部との連携、年間数回実施） ③所員パトロール（計画的に実施） ④地域ぐるみの補導と地区街頭補導（長期休業中に小学校区別に実施） 2. 青少年の健全育成活動（居場所づくり・環境づくり） ①“小・中学生との交流活動”（地域主導）の推進 ②中学生対象の活動から小学生を巻き込んだ活動への拡充・拡大
2. 無職少年対策	1. 少年の自立・更生のための支援活動の推進 ①中学校・高等学校訪問の実施 ②無職少年対策推進員連絡会の開催 ③公共職業安定所等関係機関・団体との連携
3. 青少年立ち直り支援センター「あすくる彦根」の活動	1. 青少年の立ち直り、再非行防止のための支援 ①生活改善支援 ②自分探し支援 ③就学支援 ④就労支援 ⑤家庭支援 2. 青少年支援サポーターの有効活用および支援協力企業・事業主等との連携
4. 相談活動	1. 少年問題についての相談活動および継続指導の推進（来所、電話、メール相談の実施） 2. 情報や資料の収集、整備、保管 3. 警察署、子ども家庭相談センター、公共職業安定所との緊密な連携と協力
5. 薬物乱用防止活動	1. 少年に対し、生命はもとより社会や国の安全・安定を脅かす薬物乱用を防止するための普及・啓発（街頭・寸劇等） ①立て看板・ポスター等による啓発（市内小・中・高校） ②寸劇による啓発
6. 環境浄化活動	1. 書店等立入調査による有害図書、DVD、ビデオ等の陳列・販売指導および酒・たばこ等自動販売機の立入調査・販売指導 2. 麻薬・覚醒剤・大麻・シンナー・危険ドラッグ等、あらゆる薬物乱用防止のための啓発活動の推進 3. 地域ぐるみの環境浄化活動推進への支援 4. カラオケスタジオ、ゲームセンター、パチンコ店等への指導
7. 啓発活動	1. 啓発紙少年センターだより『きぼう』の発行（年1回、全戸配付） 2. 『あゆみ』の発行（少年センター活動のまとめ） 3. 街頭および寸劇等による啓発（非行防止、薬物乱用防止等）
8. 関係機関等との連携	1. 学（地）区青少年育成協議会、高等学校生徒指導連絡協議会との連携 2. 彦愛犬青少年対策連絡会議、滋賀県少年補導センター連絡協議会との連携 3. 各関係機関、小・中・高校および量販店ならびに商店街、書店連盟との連絡会 4. 小・中・高校PTA、警察署、子ども家庭相談センター、公共職業安定所、少年サポートセンター等との連携強化 5. 青少年支援サポーター、支援協力企業・事業主との連携と協力（あすくる）
9. 研修活動	1. 青少年指導員研修会の開催、センター職員の各種研修会への参加 2. 指導員の資質向上ならびに活動の充実を図る各ブロック別研修会の開催と新任研修会の開催 3. 青少年支援サポーターの資質向上を図る研修会の開催（あすくる）

4. 平成28年度街頭補導実施状況

(合同街頭補導・所員パトロール)

項目 月	実施回数	出務状況		補導した少年の数	愛の呼びかけ人数
		指導員(補導員)	センター職員等		
4	24	63	30	0 (0)	130 (51)
5	26	76	28	0 (0)	137 (68)
6	32	91	38	3 (0)	217 (94)
7	60	91	69	2 (0)	206 (69)
8	28	71	34	0 (0)	346 (118)
9	31	82	40	2 (0)	112 (55)
10	38	95	47	0 (0)	51 (28)
11	50	94	44	0 (0)	48 (12)
12	26	71	32	0 (0)	85 (33)
1	17	59	16	0 (0)	97 (41)
2	26	59	29	0 (0)	37 (20)
3	25	66	35	0 (0)	109 (48)
計	383	918	442	7 (0)	1,575 (637)

()内は、女子で内数

学校給食センター

1. 施設の概要

設置場所	彦根市安食中町 380 番地
竣工	平成 27 年 3 月 28 日
敷地面積	10,606.41 m ² (彦根総合地方卸売市場(株)からの借地)
建物延面積	2,960.90 m ² (不動産登記簿面積)
建物構造	鉄骨造 2 階建
総工費	1,855,016 千円
事業概要	湖東定住自立圏共生ビジョンに基づき、彦根市立中学校・豊郷町立中学校・甲良町立小・中学校への学校給食の調理・配送を行っている。

給食供給対象校

彦根市立	東中学校、西中学校、中央中学校、南中学校、彦根中学校、鳥居本中学校、稲枝中学校
豊郷町立	豊日中学校
甲良町立	甲良東小学校、甲良西小学校、甲良中学校
	9 中学校、2 小学校 計 11 校

2. 学校給食

目的	・児童生徒が生涯にわたって健全な心身を培い豊かな人間性を育むことができるよう、学校給食を提供する。 ・安全・安心な学校給食を提供するため「学校給食衛生管理基準」に基づき、衛生管理の徹底を図る。 ・新鮮で安全・安心な食材の確保を図り、地域の自然や食文化、産業への理解の促進を図るため地場農産物を積極的に取り入れる。
小学校給食	市立小学校全 17 校において、学校施設内の給食室で学校給食を調理し、児童への給食提供を実施している。(単独調理方式)
中学校給食	市立中学校全 7 校生徒への学校給食は、共同調理方式により提供している。彦根市学校給食センターで一括調理を行い、配送車により各中学校へ届け、生徒へ給食を提供している。

市民体育センター

1. 施設の概要

設置場所	彦根市松原町 3751 番地 7
竣工	昭和 55 年 7 月 12 日
敷地面積	11,146.81 m ²
建物面積	4,405.02 m ²
建設延面積	4,749.61 m ²
建物構造	鉄筋コンクリート造 2 階建
総工費	823,303 千円
第 1 競技場	48m×38m=1,824 m ² バレーコート 3 面 バスケットコート 2 面 卓球 24 面 ハンドボールコート 1 面 バドミントンコート 10 面 テニスコート 3 面
第 2 競技場	23.5m×16.7m=392 m ² バレーコート 1 面 バドミントンコート 3 面 卓球 6 面
トレーニング室	96 m ²
会議室	169 m ² ・120 名

2. 利用状況（平成 28 年度）

区 分		第 1 競技場	第 2 競技場	トレーニング室	会議室	合 計
団 体	利用日数	297 日	272 日	59 日	145 日	
	利用件数	701 件	548 件	98 件	187 件	1,534 件
	利用者数	53,648 人	17,590 人	939 人	4,690 人	76,867 人
個 人		919 人		373 人	—	1,292 人

3. スポーツ教室

市民体育センターでは市民の体育・スポーツの日常化、普及推進を図るため各種スポーツ教室を開催している。

スポーツ教室受講者数(平成 28 年度)

開催時期 教 室 名	春期（各12回） （4月～8月）	秋期（各12回） （9月～12月）	冬期（各10回） （1月～3月）	合 計
親子キラにこフィットネス	25 組	25 組	—	50 組
チビッコ体操教室（4歳児）	51 人	55 人	—	106 人
チビッコ体操教室（5歳児）	40 人	31 人	—	71 人
ジュニアスポーツ	30 人	30 人	—	60 人
太極舞&ヨガ	45 人	45 人	45 人	135 人
エアロビクス&ボディシェイプ	44 人	42 人	45 人	131 人
ステップエアロ	11 人	14 人	23 人	118 人
夜ヨガ	35 人	35 人		
ヨガA	35 人	35 人	35 人	105 人
ヨガB	35 人	34 人	35 人	104 人
フィットネスフラ	23 人	30 人	—	53 人

ポルドブラ&コアトレ	13 人	17 人	9 人	39 人
エンジョイエアロ	26 人	22 人	24 人	72 人
シニアA	45 人	45 人	27 人	117 人
シニアB	28 人	31 人	40 人	99 人
スマイルフィットネス	5 人	5 人	－	10 人

図 書 館

1 概 況

所 在 地	彦根市尾末町 8 番 1 号
敷 地 面 積	4,500 m ²
建 築 面 積	1,795 m ²
延 建 築 面 積	2,743 m ²
建 物 構 造	鉄筋コンクリート 2 階建 (一部 3 階建)
起 工	昭和 53 年 12 月 7 日
竣 工	昭和 54 年 10 月 13 日
開 館	昭和 54 年 11 月 23 日
図 書 館 の 設 立	大正 5 年 4 月 25 日

2 個人登録および貸出状況（平成 28 年度）

区 分	本 館	動く図書館	合 計
登 録 者 数	86,077 人	本館に含まれる	86,077 人
貸 出 冊 数	560,034 冊	23,344 冊	583,378 冊
利 用 人 数	105,819 人	3,560 人	109,379 人

3 舟橋聖一記念文庫

彦根市名誉市民で作家の故舟橋聖一氏の蔵書・遺品約 42,000 点を記念文庫として昭和 51 年(1976 年)開設。

4 蔵 書 冊 数（平成 28 年度）

区 分	一 般 図 書	児 童 図 書	合 計
本 館 用	457,631 冊	179,373 冊	637,004 冊
舟 橋 聖 一 記 念 文 庫	17,475	56	17,531
動 く 図 書 館 用	13,017	11,243	24,260
団 体 貸 出 用	20,772	56,718	77,490
計	508,895	247,390	756,285

5 視 聴 覚 資 料（平成 28 年度）

カ セ ッ ト テ ー プ	1,489 本
C D	1,258 枚
紙 芝 居	2,931 組

6 視聴覚ライブラリー（平成 28 年度）

(1) 利用状況

月	区分	視聴覚資料		視聴覚機材		利用者数
		利用団体数	利用資料数	利用団体数	利用台数	
		月 別 (団体)	月 別 (本)	月 別 (団体)	月 別 (台)	月 別 (人)
4		1	2	2	4	46
5		0	0	1	1	28
6		1	1	5	7	370
7		3	5	2	2	52
8		4	5	2	2	523
9		0	0	1	2	30
10		2	2	2	3	110
11		0	0	2	3	25
12		1	4	1	1	55
1		0	0	1	1	60
2		0	0	0	0	0
3		0	0	3	3	60
合 計		12	19	22	29	1,359
月平均		1	2	2	2	113
1 団体 平 均			2		1	

(2) 資料保有数

映画フィルム							スラ イド	ビデオ テープ	録 音 テープ	DVD
16 ミリ			8 ミリ			合 計				
学校教育	社会教育	小 計	学校教育	社会教育	小 計					
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	枚
315	198	513	145	38	183	696	561	1,187	296	167

(3) 機材保有数

映写機			OHP	ビデオ	ビデオ プロジェクター	データ プロジェクター
16 ミリ	8 ミリ	スライド				
7 台	1 台	1 台	1 台	2 台	1 台	1 台

